

人生100年時代！やまぐちらしいライフプランの設計

生涯活躍のまち フォーラム開催！！

地域のエンジンー山口市版 CCRC の可能性ー

山口県立大学では、山口市と共に地域の活性化に貢献できるアクティブシニアの移住・定住に取り組んでいます。市民が生涯にわたり活躍できるまちづくりについて、一緒に考えてみませんか。

2018
2/18(日)
入場無料

13:30-17:00

(13:00 受付開始)



01 基調講演

「チャンスをつかむ
大学連携型コミュニティの可能性」

まつだ ともお
講師 松田 智生 氏

株式会社三菱総合研究所 主席研究員

1966年東京生まれ 慶應義塾大学法学部政治学科卒業
専門は超高齢社会の地域活性化、アクティブシニア論
2010年に新たな政策提言プロジェクト「プラチナ社会研究会」
を創設。シルバー社会より輝くプラチナ社会の実現を目指し、
産官学の委員を数多く務める。
2015年より高知大学客員教授を兼務

02 フォーラム

[モデレーター]

田中マキ子 (山口県立大学アクティブシニア支援センター長)

[パネリスト]

泉谷 勝敏 (総務省地域力創造アドバイザー)

川久保 賢隆 (山口商工会議所副会頭)

関 和 貴 (山口市へのUターン者/認定就農者)

岡野 公紀 (おおどのコミュニティ協議会会長)

[コメンテーター]

松田 智生 (株式会社三菱総合研究所 主席研究員)

[主催]

山口市

山口県立大学

[お問合せ先]

山口県立大学アクティブシニア支援センター (平日照会: 9:00~17:10)

TEL: 083-928-3563



[会場]
北キャンパス
B401 大講義室

アクティブシニア支援センター

山口県立大学は「地域貢献型大学」を標榜しており、県民の健康や文化に関わる分野での知見を活かした地域貢献活動を行うことで、教育研究の成果を県民に還元しています。この地域貢献活動の一環として、昨年度山口市から「生涯活躍のまち構想」実現のための地域交流拠点コーディネーター育成事業を受託し、4月にアクティブシニア支援センターを開設しました。センターでは、市民が生涯にわたって活躍できるまちづくりにおける「地域交流拠点コーディネーター」の人材育成を行うなど、地域の活性化に貢献できるアクティブシニアの山口市への移住促進に取り組んでいます。

講座の様子



山口市版 CCRC とは？

山口市では、地方創生の取組のひとつとして、シニアが多世代と交流し活躍できる地域社会を形成するとともに、東京圏等からのアクティブなシニアの移住・定住を目指す「生涯活躍のまち」づくり(山口市版CCRC; Continuing Care Retirement Community)に取り組んでいます。